

七十五期 葉書の同級会

▼やつとこさで一年ぶりでの

ママ新聞。何しろ、あの二本松の絵の先生とか名前が出て来ない。▼十一月二三日一年一組

島影秀夫二年一組**水田莊介**学

級の同級会を開催した。修学旅行を含め二年間一緒だとやっぱり違う。長らく音信不通だった

国分正司が参加するようになり隔年で五回目を数えた。国分はいつも趣味の陶芸の箸置き、おちよこ、ぐい飲み、を持つてきて皆にプレゼントする

▼同級会手配は全て**熊田喜真**、彼曰く出欠の反応は。優は出席する事。良は出席できなくも近

況報告を書いてある事。可が欠席の〇印が有り何も書いてない事。不可は葉書が届いているのに何の返事もない事。と言う

▼ちなみに**不可**のうち二人は市内で顔を合わせる。Aには仕事を頼んでいる。Bはたまに行く病院で顔を合わせる。▼

最多出席で一九人を数えた同級会のうち二人が鬼籍に入った。▼その**一菅野増英**、なんと

川崎幸病院副院長の**関川浩司**〇〇期から連絡が入った。入院先での会話で郡山出身と知り話繋がつたのだ。関川は枕元でひたすら昔野を元氣付けるため、安高校歌応援歌を歌って呉れたと家族から後で聞かされた。▼その**一茂木和夫**、AL

Sを二年間患って、警視庁の警察官であったが昨年春の叙勲を受けそれを確認するかのよう

に死去した。高校時代を思い出すと彼は既に天皇陛下をお守りする警察官になりたいと言っていたつけ。冥福を祈る▼以下茂木同様に叙勲を受けた者を書く。前号で書いた**須佐喜夫**、福島県商工信用組合理事長は業界発展の為。▼**中村利男**は茂木同様に茨城県警官で退職し危険業務従事者で。▼郡山二

中の校長だった**箭内政勝**は教育振興に顕著な功績があったとの事。▼郡山市総務部長**栗山邦城**は地方行政職に長らく勤務して功績が有って。▼異色は

深谷秀三である。小学校校長なら**箭内**同様の筈だが二七才で郡山市の卓球協会の理事長就任、その後福島卓球協会理事長、そして現在は郡山市、福島県共に卓球協会会長職を務める。と言う事でスポーツ振興に顕著な功績が有ったと叙勲。も

つとも退職金をはたいて、卓球場を作る、大型のワゴン車を自ら運転、日本中、選手を試合に連れて行く。お蔭で外国旅行に行った事ないと言うから半端じゃない▼本年の福島県の県外在住功労者の一人に**伊藤庄平**、元労働事務次官が表彰される。▼と、言う事で同級生が顕彰されると自分も偉くなった錯覚を思える。▼では良い年を

▼郡山市熱海町熱海四の二九 村田英男 連絡はFAX0249-84-2131 deo@kirakuya.jp です。

無責任編集 **敬称略御容赦** 郡山市熱海町熱海四の二九 村田英男 連絡はFAX0249-84-2131 deo@kirakuya.jp です。

2016年12月9日第120号 同級生皆集まると病氣自慢、くすり自慢。

2016年12月9日第120号 同級生皆集まると病氣自慢、くすり自慢。

2016年12月9日第120号 同級生皆集まると病氣自慢、くすり自慢。